

わくわくプラザ

「^{ゆめ}夢が… ^{むね}胸が… ^{こころ}心が…
^{たの}楽しい^{たいけん}体験にわくわく!!」



わくわくプラザは、放課後や土曜日、夏休みなどに、小学校施設を活用して児童の遊びや生活の場を確保するとともに、様々な文化・スポーツ活動などを通じて、異なる年齢層の仲間づくりを支援する事業です。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、マスク着用、手洗い・うがい・消毒の

徹底、こまめな換気などを行っているほか、令和3年12月時点では、やむを得ない

事情により自宅で児童を見守る方がいないご家庭にご利用いただくことについて

協力をお願いしています。今後、感染拡大の状況によって利用対象が変わることが

あります。詳しくはわくわくプラザにお問合せください。

☆新1年生になる児童も、4月1日から利用できます☆



かいせつじかん
開設時間

ほうかご こご じ
放課後から午後6時までです。

ただし、^{どようび}土曜日は、午前8時30分ぶんから午後6時まで、

^{どようびがい}土曜日以外の学校休業日なつやす（夏休みなど）は、午前8時から午後6時までです。

また、^{にちようび}日曜日、^{しゆくじつおよ}祝日及び^{ねんまつねんし}年末年始は、^{やす}お休みです。

※月～金曜日の午後6時までにお迎えが難しい児童は、午後7時まで
子育て支援・わくわくプラザ事業りようをご利用になれます。なお、ご利用
にあたっては、別途申込みと月額2,500円が必要です。



ひよう
費用

むりよう
無料です。

ただし、^{まんいち}万が一に備えてわくわくプラザから^{ほけんかにゆう}保険加入ねんがく（年額800円程度）を^{あんない}ご案内
しています。

^{ぎようじ}行事などに参加する場合は、^{さんか}参加費ばんあいが必要になることがあります。

また、^{きぼう}希望する児童には、^{じつびふたん}実費負担よういでおやつを用意します。

どんなことを
するの？



^{あつ}集まった友だちと^{こうてい}校庭や^{たいいくかん}体育館で^{あそ}遊んだり、^{ぶらざしつ}わくわくプラザ室で

^{こうさく}工作や^{しゆくだい}宿題をしたりして、^{なかも}仲間づくりをします。また、^{おな}同じクラス

のお友達や、^{ともだち}兄弟、^{きょうだい}姉妹以外の仲間と^{いっしょ}一緒に過ごすことで、^{こと}異なる

^{がくねん}学年の^{こうりゆう}交流の輪が広がります。

^{すたっふ}スタッフが^{じどう}児童の^{あそび}遊びや^{かつどう}活動の支援を行い、^{しえん}活動内容について

は、^{じどう}児童と共に、^{ちいき}地域の^{ぼらんていあ}ボランティアの方々の^{きょうりよく}協力を得ながら

^{きかく}企画し、^{うんえい}運営していきます。

^{だいしよう}対象は、^{しょうがっこう}小学校1年生から^{ねんせい}6年生までの全ての児童です。

^{もうちこ}申込みをすれば、^{りよう}利用したい日に、^ひいつでも利用することができます。

^{とくべつ}特別な支援が必要な場合は、^{しえん}ご相談の上、^{ひつよう}状況によっては

^{すたっふ}スタッフを増員するなどの^{そういん}対応を図ります。

だれ
誰が利用
するの？



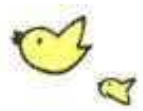
どこで遊べるの？



^{ぶらざしつ}わくわくプラザ室の他に、^{ほか}校庭、^{こうてい}体育館などで、^{たいいくかん}遊んだり活動

したりします。





1 申し込み

「わくわくプラザ申込書」に、児童
氏名、住所、電話番号、学年、組、保護者
氏名、緊急時の連絡先などを記入し、申し
込んでください。

わくわくプラザでは、申込書をもとに
児童登録名簿などを作成します。

2 利用当日の朝

わくわくプラザの利用については、
利用する日ごとに保護者と児童で確認の
上、帰宅時間やお迎えの有無について、
保護者が「参加カード」に記入します。

児童は「参加カード」を忘れずに持つ
て、学校に行きます。

3 放課後になったら

ランドセルを背負ったまま、わくわく
プラザ室に行きます。スタッフにあいさ
つして、「参加カード」を渡します。

スタッフはあらかじめ作成してある
児童登録名簿などに、どの児童が参加し
ているのか、また、帰宅時間やお迎えの
有無などをその都度記入します。このよ
うに、スタッフが参加児童の状況を
把握した上で、その日の活動に参加しま
す。

4 さあ遊ぼう

わくわくプラザでは、わくわくプラザ
室の他に、校庭や体育館など、その日に
活動できる場所をあらかじめ学校と相談
して決めています。それぞれの場所ので
のような活動をするのかは児童の自主性
を尊重します。また、児童には、必ず
スタッフが付いて、安全に楽しく過ごす
ことができるよう支援します。

5 帰宅時間になったら

わくわくプラザでは、「参加カード」で
帰宅時間を把握し、その時間になったらそ
れぞれの児童に帰宅を呼びかけます。

帰るときは、児童はスタッフにあいさつ
して、「参加カード」を持って帰ります。

※ 日没後は、児童の安全のため、保護者のお迎え
をお願いします。

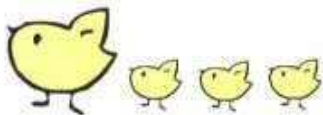
6 おやつについて

あらかじめ申し込んだ児童には、おやつ
を用意します。

申し込んでいない児童は、スタッフが付
いて、わくわくプラザ室や校庭、体育館な
どで自由遊びをします。

7 お弁当について

土曜日や夏休みなどに、お昼ご飯の
時間にはわくわくプラザを利用する場合、
お弁当をご用意いただければ、わくわく
プラザ室で食べることができます。



わくわくプラザの登録申込みは毎年行ってください！

登録申込みは、各小学校のわくわくプラザ室で随時受け付けます。

* 新年度の利用（4月1日から利用可）については、毎年3月から、事前申込みを受け付けています。日程及び場所の詳細は、学校などを通じてお知らせします。

定期的利用を希望されるみなさまへ

わくわくプラザは、就労、介護、ボランティアなどで保護者が昼間家庭にいない児童も安心して利用することができます。

- 定期的利用とは、例えば、「毎日休まず利用する」、「毎週、月・火・木・金に必ず利用する」などといったように、あらかじめ定期的に利用することが決まっている場合をいいます。
- 定期的利用をする場合は、「わくわくプラザ利用予定書」に記入をお願いします。利用を予定している日に利用しない場合には、必ず連絡してください。利用予定日に児童が来ない場合、安全を確認するために、保護者の方に連絡します。

申込み・運営内容等についてのお問合せ

運営法人	連絡先
○公益財団法人かわさき市民活動センター 下記以外のわくわくプラザ（102施設）	電話 044-430-5603
○社会福祉法人青丘社 （さくら・大島・東大島小学校わくわくプラザ）（3施設）	電話 044-276-4800 （川崎市ふれあい館）
○特定非営利活動法人あかい屋根 （菅生・犬蔵・稗原小学校わくわくプラザ）（3施設）	電話 044-976-0444 （菅生こども文化センター）
○NPO法人児童育成会コッコロ （片平・栗木台・はるひ野・岡上小学校わくわくプラザ）（4施設）	電話 044-987-3877 （片平こどもセンター）
○社会福祉法人川崎市社会福祉事業団 （宿河原・登戸小学校わくわくプラザ）（2施設）	電話 044-934-0801 （KFJ多摩すかいきっず）

制度についてのお問合せ…川崎市子ども未来局 青少年支援室 電話 044-200-0223
 （令和3年12月作成）